

## もくじ

- ・ さるかに<sup>がっせん</sup>合戦

# がっせん さるかに合戦

げんさく 原作： にほん むかしばなし  
日本の昔話

イラスト： かわの まほ

へんしゅう 編集： YellowBirdProject

ある日、一匹のかにが、道に落ちていた

『おにぎり』を拾いました。かにがよろこんでいると、そこに、さるが通りかかりました。さるは手に『カキのたね』を持っていました。

「やあ、かにくん。きみの持っているおにぎりと、ぼくの持っているカキのたねを、取り替えないかい？ おにぎりは、一度食べたらなくなってしまうけど、カキは実が生れば、たくさん食べられるよ」  
「わかった。取り替えよう」

こうして、かにとさるは、カキのたねとおにぎりを、取り替えることにしました。



5

かには<sup>いえ</sup>家に<sup>かえ</sup>帰ると、さっそくカキのたねを<sup>にわ</sup>庭に  
う埋めました。

かにはそれから<sup>まいにち</sup>毎日、せつせと<sup>みず</sup>水をまきました。

やがてカキのたねは、<sup>め</sup>芽を<sup>だ</sup>出し、<sup>き</sup>木になって、  
おいしそうなカキの<sup>み</sup>実が、<sup>えだ</sup>枝<sup>な</sup>いっぱい<sup>な</sup>に生りました。

「さあ、カキの<sup>み</sup>実<sup>た</sup>を食べるぞ！」

と、<sup>おも</sup>思ったかに<sup>た</sup>に<sup>た</sup>で<sup>た</sup>が・・・

